

はやぶさ 第91号 2014年07月25日(金)

=====

発行責任者： 一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

理事長 平本 靖夫

（Captain 平本：（株）I&C・HosBiz センター）

編集責任者： 理事 石川 昌平

はやぶさのバックナンバーURL：<http://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

一般社団法人 経営特訓士協会

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

=====

メルマガ「はやぶさ」 第91回目の発信です、8回シリーズの第7回です。

著者：（株）I&C・HosBiz センター

Captain 平本

タイトル：グラントデザインにならいて

理念経営＝人本位（ひとほんい）経営 をすすめる

***** 本題 *****

第7回 理念経営＝人本位（ひとほんい）経営 をすすめる・・その（6）

◆前号で次の10項目を掲げました。前号にて1）～5）を解説しましたので、
本号では6）～10）項目の解説をさせていただきます。

【10年後からのアプローチ・10項目】（前号に続き、再掲します）

- 1) 創立の理念・ビジョンを次世代に受け継ぐ努力を絶え間なくしているか。
- 2) 後継者候補はいるか。理念は共有されているか。切磋琢磨して育てているか。
- 3) 「進化・発展・持続」の制約条件を認識しているか。自分では無いか。
1: 人 2: 物 3: 金 4: 企業文化か。
- 4) マーケットの変化を観察し備えているか。次期主力商品を育てているか。
- 5) 技術革新や社会環境が、どんなビジネスチャンスとリスクをもたらすか分析しているか。
- 6) 情報ネットワークの構築と情報武装は業界において先進的か。費用負担に耐えられるか。
- 7) スクラップ&ビルドに必要な資金量を試算し、調達方法の試案は考えてあるか。
- 8) 地球環境改善や環境に調和したビジョンであり事業か。
- 9) 10年後の会社案内をビジュアルに描けるか。そのプロセスが見えなくとも・・
- 10) ビジョンは、社員や関連先が人生計画を重ね共有できるか。一人一人に出番があるか。

◆解説

[6] は経営資源（人・モノ・金・しくみ・情報）の内の「情報の質とスピード」が企業の優劣を決める時代となっています。外部情報のキャッチのスピードはもちろんのこと、中小企業でも業務系（販売・仕入・給与・会計）は当然として、マーケットへの発信・受信の鮮度と感度は、生存発展の戦略ポイントを見い出すためには不可欠になっています。もしこの認識能力がないとすれば100%生き残ることはできないので、危険予知能力の代用特性として自己点検してみましょう。一方情報資源の確保には、一社だけの負担は困難であり、クラウドの時代に入ってきていますので、活用をお勧めします。

[7] は、未来の経営環境に適応するためには、ビジネスモデルや新商材の開発が不可欠です。そうするためにはどの位の資金が必要であり、それはどのように準備するか。直接金融か間接金融によるのか、試案を作り実行することになります。最も安全な資金は自己資本（利益の蓄積）ということになりますが、創業時やターニングポイントでは、必ずしもそうした訳にはいかないのです。危機感と使命感のバランスで遂行することになります。

[8] は地球環境の改善やよい環境を次世代に伝えて行くのは、この時代で生き企業活動する者の責任と受け止めるのが理念経営です。地球環境を破壊しつつける企業は存在する必要がないのです。それは、拝金主義的資本主義であり、その時代は最早終わったのであり、様々な経済・政治現象に現れてきています。

年末に向けて更に加速していく気配を観じています。

[9]は未来を語れますか？ということです。自分の肉体が存在しようがしまいが、理念実現のための夢を描けなくなったら、「死計」をイメージできないでしょう。過去の自慢話や思い出にひたる様であれば、人も企業を老いたということで”変身”はできないでしょう。存在理念も循環して新たな可能性を開いて行く“しくみ”になっているからです。

[10]は企業活動に協力してくれている社員や関連先が「自分に出番がある」と共感できる企業風土であれば、どんな困難な局面でも越えられるのです。

理念経営の企業文化や社風は、この境地の実現をめざしています。

10カ年ビジョン作りに取り組みますと、描ける企業と描けない企業が明確に分かれます。

特徴ある新商品やサービスの種がないとビジョンは描くことができず、目先の経営課題だけを追いかけるその日ぐらしになっては、進化は望めません。私の自論は、少なくとも3カ年計画（中期計画）がない事業計画は経営計画とはいえず、企業のレベルに進化していないと評価されますし10カ年ビジョンがなければ、やがて消えてしまう事になりましょう。

老舗と云われる企業程、環境の変化に適応しているのが、データにも表れています。ビジョンや夢を語れるか否かは、未来への適応力を計る重要なバロメーターであるのです。是非、策定してみてください。効果は、かならずや出ることを確約いたします。

◆この17日に、東京・神田明神様（お祭神は、大国さま・恵比寿さま・平将門さま）権宮司のお話を聞かせていただいた中で、心に刻んだ言葉がありました。大国さまの大袋は富を与えるものと思っていましたので・・・・・・・・・・以下、一部書き換えていますが、転載させていただきます。

「袋背負いの心」

「人間として一番尊い仕事（4510）は、他人さまの苦勞を背負って差し上げることだ」という。「袋背負いの心」の実践。「八岐大蛇のような権力者の生き方と訣別して、大国主命のように、人々の苦勞を詰まっている袋を背負って、世の中の下積み的工作（4510）をしていこう」と決意する「袋背負いの心」こそ、神道の「神の心を心として生きる＝志合わせ」なのです。

*NEZT30をすすめるにあたり、勇気と希望をいただきました。ありがとうございます。

- ◆新しいビジネスモデルを、50名の方々のご参加をえて、0723に発表いたしました。
クラウド型 中小企業育成経営支援メソッド・全国ネットワーク です。
後日、HPに掲載しますので、ご高覧いただければ幸いです。

-
- ◆DVD「経営特くんゲームのすすめ方」と小冊子「経営のゴールド免許の取り方」を
プレゼントします。下記よりお申し込みください。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

***** お知らせ *****

- ◆「トライアルゲーム」・「マスター100」（5時間コース）◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

- 「トライアルゲーム」（初回体験受講）の場合はテキスト代 1,000 円
特典として （1）小冊子「経営のゴールド免許の取り方」を差し上げます。

- 「マスター100」は、テキスト代込み 2,500 円
2回目以降の受講希望者が対象です。5時間で2ゲームを体験します。
このコースを20回受講すれば「認定経営特訓士」として登録いたします。

- ・両コースとも、同日開催いたします。
HPをご高覧いただき、「トライアルゲーム」「マスター100」のうち、
どちらを受講希望するかを申し込みください。

- ★ 毎回、熱心な皆さんが参加されています。繰り返し参加されることによって、
「経営力」がパワーアップされますとともに、「コミュニケーション力」も
体得できます。

- ・トライアルゲームを一度経験された方は、「認定経営特訓士」へのステップアップ
コース「マスター100」コースの受講をお勧めします。
受講料は2回目から、資料代込み 2,500 円（税込）、20回受講で「認定経営

特訓士」として登録されます。

- 1) 8月23日(土) 13:30~18:30 「経営特訓道場」JR駒込駅南口 徒歩6分
東京メトロ南北線駒込駅1番出口 徒歩5分

ご案内は以下に掲載しています。

「トライアルゲーム」 http://keiei-tokkunshi.jp/data/mis7231pdf_1_51.pdf

「マスター100」 http://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_59.pdf

- 2) 9月27日(土) 13:30~18:30 「経営特訓道場」JR駒込駅南口 徒歩6分
東京メトロ南北線駒込駅1番出口 徒歩5分

ご案内は以下に掲載しています。

「トライアルゲーム」 http://keiei-tokkunshi.jp/data/mis7231pdf_1_51.pdf

「マスター100」 http://keiei-tokkunshij.jp/data/mls723/pdf_1_60.pdf

- 3) 10月18日(土) 13:30~18:30 「経営特訓道場」JR駒込駅南口 徒歩6分
東京メトロ南北線駒込駅1番出口 徒歩5分

ご案内は以下に掲載しています。

「トライアルゲーム」 http://www.keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_57.pdf

「マスター100」 次回に掲載します。

[illegible]

＊第9回の認定講座は、

- 9月6日（土）、7（日） 10：00～18：30 「経営特訓道場」
JR 駒込駅南口 徒歩6 分
東京メトロ南北線駒込駅 1 番出口 徒歩 5 分

ご案内は以下に掲載しています。

http://www.keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_54.pdf

1日コースとの組み合わせで、2日間の履修とすることもできますので、
ご相談ください。

※第10回の認定講座は、仙台にて合宿研修方式で行います。

日時は10月12日(日)、13日(月)です。東北地方の方は、ご予約ください。
合宿会場は「茂庭荘」を予定しています。詳しくは、のちほどHPにてご案内します。

[illegible]

第6回 「経営特訓士インストラクター認定講座」は、

日程が決まり次第、ご案内いたします。

10:00~18:30 「経営特訓道場」JR 駒込駅南口 徒歩6 分
東京メトロ南北線駒込駅 1 番出口 徒歩 5 分

認定インストラクターは、現在19名ですが、資格を持ちながら、HP上に未掲載の方もおられます。

<http://keiei-tokkunshi.jp/staff.php>

注)「経営特くんゲーム」の概要は、下記のHPを参照ください。

<http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

◆プレゼントのお知らせ

「人生に五計あり」の保存版を作りましたので、ご希望の方は、

happy@keiei-tokkunshi.jp

でお申込みください。
折り返し、メールにて送付させていただきます。

=====

◆編集後記

はやぶさのバックナンバーURL：<http://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

「はやぶさ」の第91号を発行しました。
本号の編集後記は、編集責任者の石川が執筆しました。

=====

- ・東京の梅雨明け2日目の07月23日（水）の15：00より、JR王子駅そばの北とびあで「NEXT30 ビジネスモデル発表会」が開催されました。
それぞれの業界で活躍されている方々で、ユニークな話題に満ち満ちていました。

- ◆第1部は、「クラウド型 中小企業育成経営支援メソッド・全国ネットワーク」の事業構想をCaptain 平本が、その内の知財については村上センター長がプレゼンしました。その後、3人の各界の第一人者の祝辞と自己紹介をいただきました。

いよいよ1分間ミニプレゼンで26人の方が、それぞれ提供できる商材、ほしい商材を発表して、第2部の「ビジネスマッチング」名刺交換会に臨みました。

- ◆第2部では、「霧島高原ビール」で乾杯後、ビジネスマッチングの間に、ご来賓のご挨拶をいただくと共に、HosBizの新体制を紹介させていただきました。
大変な活況の中、交流が進みました事に感謝いたします。

- ◆次回は、具体的な成果を含めた「ビジネスマッチング」を予定しています。
会員制ですので、ご希望の場合は、事前にお問い合わせください。

- ◆2次会では、更に皆様にお役に立ちますよう「進化・発展」するにはどうしたら良いかを、話題にお疲れ様会を開き一体感が盛り上がりりました。
皆様、方々本当にありがとうございます。

- ・この度、「マスター100」というコースを新設しました。もっと多くの人に経営特訓士

になっていただき、会計も分かる経営者を一人でも多く育てる支援をしてもらう
インフラを作りたい、という意図があります。
ご理解、ご賛同をいただけると有り難いです。

読者の皆様から、ご要望や率直なご意見をいただきますと、発信する勇気と力が
湧いてきますので、皆様からのメールを心待ちしております。よろしくお願いします。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

=====

一般社団法人 経営特訓士協会（略称：K T G A）

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

http://asu12.com/d.php?t=test&m=stone_river@hosbiz.net

=====